

うきよ 2021 7.15

市民しんぶん右京区版



自然を感じて
リフレッシュ!



右京区の「いま」を
お伝えしています

右京区役所

検索



右京区のまちづくり
情報ポータルサイト
右京ファンクラブねっと

右京ファン

検索

愛宕山 あたごやま

右京区民なら、いや京都市民ならだれでも知っている。実は、その名は全国区。なぜなら愛宕山は全国に120以上あり、右京区はそのはじまりなのだ。全国各地の人々は地元愛宕さんを眺めている。日本人は昔からその名に愛着を感じてきた。

標高は924メートル。その頂上を見ると少し盛り上がりつつあるのが分かる。これは遙か昔、比叡山と愛宕山が背比べをしたが決着が付かず、比叡山が愛宕山をぶったことのできた「こぶ」だというお話がある。

この話を聞いて「こぶ」とやらを見てみようと思った方も、慣れ親しんだいつもの愛宕山を見上げた方も、改めて気づいていただきたい。西京極に住む人も、京北トレイルに行く人も、「同じ」愛宕山を見ていることを。

どこからでも見える愛宕山は、京都市イチの面積を誇る広い右京区の、東西南北をつなぐシンボルだ。



右京の魅力をあらゆる角度から紹介していく“右京区制90周年企画”。今回は、毎年7月31日の千日詣りでもお馴染み、愛宕山をご紹介!

1

その歴史は平安京より古い

右京区が誕生する遙か昔からその地にある愛宕山。703年の開山から1300年以上、人々の暮らしを見守っています。

都がまだ飛鳥にあった頃に、愛宕山には愛宕神社がすでに鎮座し、霊山として信仰される山になっていったのです。

2

今も昔も大人気千日詣り

江戸時代、愛宕山は火事を防ぐ火伏ひぶせの神として信仰を集め、多くの参詣者で賑わいました。特に、千日の参拝と等しいご利益が得られるという千日詣りは、今と変わらず大人気だったそうです。

※令和3年度の千日詣りについては、愛宕神社ホームページをご覧ください。

3

右京区の校歌登場率No.1

「愛宕の峰は高くして…♪」区内18校の校歌に、愛宕山が登場します。しかも、その多くが1番の歌いだしに登場し、右京を代表する山として広く知られています。卒業しても懐かしいメロディーに合わせて思い出されるのが校歌の歌詞。右京の子どもたちは、校歌を通じて愛宕山に親しんでいます。

問合せ 右京区役所地域力推進室 企画担当 ☎354-6466